



平成 22 年 9 月 7 日 (火)  
愛知県県民生活部文化芸術課  
国際芸術祭推進室  
担 当：岩佐・山口  
電 話：052-971-6124 (ダイヤルイン)  
内 線：724-696・697

## あいちトリエンナーレ 2010 のオープニングを大反響で飾った 平田オリザ+石黒浩研究室のロボット演劇・最新作追加公演決定！

あいちトリエンナーレ 2010 の開幕公演「ロボット版『森の奥』」で大好評を得た平田オリザ+石黒浩研究室が、ロボット演劇最新作「アンドロイド演劇」をあいちトリエンナーレで世界初上演します。

本公演では、石黒浩研究室が今年開発した、実在のモデルそっくりのロボット「ジェミノイド F」と人間俳優が共演します。

演劇×科学の融合する衝撃の短編作品を、この機会に是非ご覧ください。

### 1 演目等

アンドロイド演劇「さようなら」【世界初演】

脚本・演出：平田オリザ

テクニカル・アドバイザー：石黒浩(大阪大学&ATR 知能ロボティクス研究所)

出演：アンドロイド「ジェミノイド F」、ブライアリー・ロング(青年団)

※平田オリザ氏と石黒浩氏のプロフィールは裏面参照

### 2 公演日時

平成 22 年 9 月 30 日 (木) 午後 8 時 30 分開演

※ 上演時間：約 20 分

※ 終演後に平田オリザ+石黒浩のトーク(約 40 分)を開催。

### 3 会場

愛知芸術文化センター地下 1 階・小ホール

名古屋市東区東桜 1-13-2

### 4 チケット料金

1,000 円(全席自由・整理番号付)

### 5 チケット発売開始

平成 22 年 9 月 11 日(土)午前 10 時

### 6 チケット取り扱い

青年団(電話 03-3469-9107)

<http://www.seinendan.org>(オンライン販売あり)

### 7 お問い合わせ先

青年団(電話 03-3469-9107)

## 平田オリザ



©青木司

1962年東京都生まれ。劇作家・演出家・こまばアゴラ劇場芸術監督・劇団「青年団」主宰。大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授。1982年に劇団「青年団」結成。「現代口語演劇理論」を提唱し、90年代以降の小劇場演劇に大きな影響を与える。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞受賞。2003年『その河をこえて、五月』で、第2回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞。2006年モンブラン国際文化賞受賞。その戯曲はフランスを中心に世界各国語に翻訳・出版されている。また、近年はフランス・ベルギー・韓国・中国など各国との国際共同制作作品を多数上演している。2010年「あいちトリエンナーレ 2010」で「ロボット版『森の奥』」を世界初演、大好評を得る。

## 石黒 浩



1963年滋賀県生まれ。大阪大学大学院工学研究科知能・機能創成工学専攻 知能ロボット学研究室教授。工学博士。高校、大学では絵画に没頭、大学でロボットやコンピュータビジョン研究のおもしろさに出会い、以来現在の研究分野で活動。社会で活動できる知的システムを持ったロボットの実現を目指し、これまでにヒューマノイドやアンドロイド、自身のコピーロボットであるジェミノイドなど多数のロボットを開発。ロボカップ世界大会では5度の優勝を果たす（TeamOSAKA）。「世界の生きている天才」ランキング(英 Synectics/2007年)では日本人最上位の26位選出、「世界が尊敬する日本人100人」(ニューズウィーク日本版/2009年)に選出など、最先端のロボット研究者として世界的に注目されている。2010年「あいちトリエンナーレ 2010」で「ロボット版『森の奥』」を世界初演、大好評を得る。